

福岡県の下水道



福岡県建築都市部下水道課 (平成30年3月)

【表紙】 画 わさき ともゆき作

※本資料は、平成29年3月31日現在のデータを反映しております。

はじめに

下水道の整備は、浄化槽などの汚水処理施設とともに、生活環境改善や河川・海などの公共用水域の水質環境改善に寄与しており、市街化区域での雨水排除にも、河川と同様に重要な役割を担っています。

この下水道施設を、財源等の制約のもと適切な管理をしていくため、計画的な調査・点検や管路の更生工法等による計画的な改築・更新を支援し、下水道施設にかかる改築事業費の低減・平準化を促進する「ストックマネジメント計画」を、平成28年度までに、県内45市町（政令市除く）で策定を終えたところです。

また、先の熊本地震では、下水道をはじめとする生活インフラが甚大な被害を受けました。このような災害に備えるため、被災した施設の早期機能確保を目的とした「下水道業務継続計画（BCP）」の作成についても、下水道を管理している県内すべての自治体で策定し、今後、「下水道BCP策定マニュアル2017年版（地震・津波編）」に基づく見直しを行い、内容の充実を図ることとしています。

このほか、近年多発する局地的集中豪雨による浸水被害解消に向けた雨水対策を充実させるため、関係市町村への情報提供や情報共有を目的とした「雨水対策研究会」（通称 あめんたい）の実施や、身近な下水道への広報活動として、「マンホールカード」の発行なども進めています。

本書は、本県における下水道の取り組みなどを紹介することで、下水道についての一層の理解を深めていくことを目的に作成しております。今後とも、下水道事業の推進にご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年3月

福岡県建築都市部下水道課長 鴨打 章

目次

I. 下水道事業

I-1	福岡県の下水道変遷	7
I-2	下水道の役割	8
I-3	下水道のしくみ	8
I-4	下水道の種類	10
I-5	下水道の実施状況	14
I-6	下水道整備状況	35
I-7	下水道普及状況	37
I-8	下水汚泥処理処分状況	39
I-9	汚水処理人口普及率状況総括表	40
I-10	事業実施の手順	44
I-11	下水道事業における関係予算	48

II. 公共下水道事業

II-1	市町村別計画平面図（汚水）	57
II-2	雨水（浸水）対策計画	108

III. 流域下水道事業

III-1	福岡県の流域下水道	113
III-2	御笠川那珂川流域下水道事業	122
III-3	多々良川流域下水道事業	128
III-4	宝満川流域下水道事業	132
III-5	宝満川上流流域下水道事業	136
III-6	筑後川中流右岸流域下水道事業	138
III-7	遠賀川下流流域下水道事業	142
III-8	矢部川流域下水道事業	146
III-9	遠賀川中流流域下水道事業	150
III-10	明星寺川流域下水道事業	154
III-11	流域下水道における計画的な改築・維持管理について	155
III-12	流域下水道の地震対策について	158
III-13	下水道革新的技術実証事業（B-DASH）	160

下水道事業

公共下水道事業

流域下水道事業

下水道事業の 主な事業制度

流域別下水道 整備総合計画

今後の汚水処理の 適正化に向けて

平成29年度の トピックス

参考資料

下水道事業

公共下水道事業

流域下水道事業

下水道事業の 主な事業制度

流域別下水道 整備総合計画

今後の汚水処理の 適正化に向けて

平成29年度の トピックス

参 考 資 料

IV. 下水道事業の主な事業制度

IV-1	未普及対策	165
IV-2	浸水対策	165
IV-3	地震対策	166
IV-4	改築更新	166
IV-5	水質改善・資源利用	167
IV-6	官民連携	169

V. 流域別下水道整備総合計画

V-1	流域別下水道整備総合計画	173
-----	--------------	-----

VI. 今後の汚水処理の適正化に向けて

VI-1	福岡県汚水処理構想の策定（平成29年3月）	177
VI-2	福岡県汚水処理構想の策定内容	178
VI-3	構想策定から事業実施まで	181
VI-4	下水道事業における広域化・共同化による経営効率化について	183

VII. 平成29年度のトピックス

VII-1	情報ネットワークの構築	187
VII-2	御笠川那珂川流域下水道御笠川浄化センター下水泥固形燃料化事業	191
VII-3	下水道関連施設の供用について	192
VII-4	マンホールカードの発行	193
VII-5	災害時支援に関するルール	195

VIII. 参考資料

VIII-1	法改正について	199
VIII-2	事業実施の手順	201
VIII-3	下水道に関する指標について	202
VIII-4	ストック効果	206
VIII-5	県内市町の下水道料金制度	207
VIII-6	施設見学・イベント実施状況	211
VIII-7	水質保全に係る法体系	221
VIII-8	河川・海域別水質経年変化	232
VIII-9	下水道事業執行体制	249